

岩手県感染症月報

平成27年12月

岩手県感染症情報センター

平成27年12月の概要

性感染症

- ・男性の尖圭コンジローマ及び淋菌感染症が増加しました。
- ・女性の性器クラミジア感染症が減少しました。
- ・県内の各保健所において、性器クラミジア病原体検査（平成26年4月から尿での病原体検査に変更になりました。）を無料で実施しています。希望される方は保健所にお問い合わせください。

薬剤耐性菌感染症

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症及びペニシリン耐性肺炎球菌感染症が減少しました。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から5類感染症の全数報告となりました。（定点当たり患者数）

疾病名		地域	月					流行傾向
			8	9	10	11	12	
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	2.4	1.33	1.47	2.07	1.6	↘
		全国	2.09	2.03	2.23	2.02	1.99	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.53	0.33	0.27	0.2	0.27	→
		全国	0.73	0.77	0.73	0.68	0.74	
尖圭コンジローマ	岩手県	0.6	0.33	0.47	0.4	0.67	↗	
	全国	0.48	0.5	0.54	0.5	0.44		
淋菌感染症	岩手県	0.73	0.47	0.4	0.53	0.73	↗	
	全国	0.78	0.77	0.72	0.74	0.71		
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	3.16	2.37	2.32	3.05	2.05	↘
		全国	3.09	2.99	2.91	2.82	2.87	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.58	0.68	0.89	1.05	0.53	↘
薬剤耐性緑膿菌感染症	全国	0.27	0.27	0.36	0.34	0.41		
	岩手県	0	0	0.11	0.11	0.05	→	
全国	0.05	0.05	0.03	0.04	0.03			

（男性）

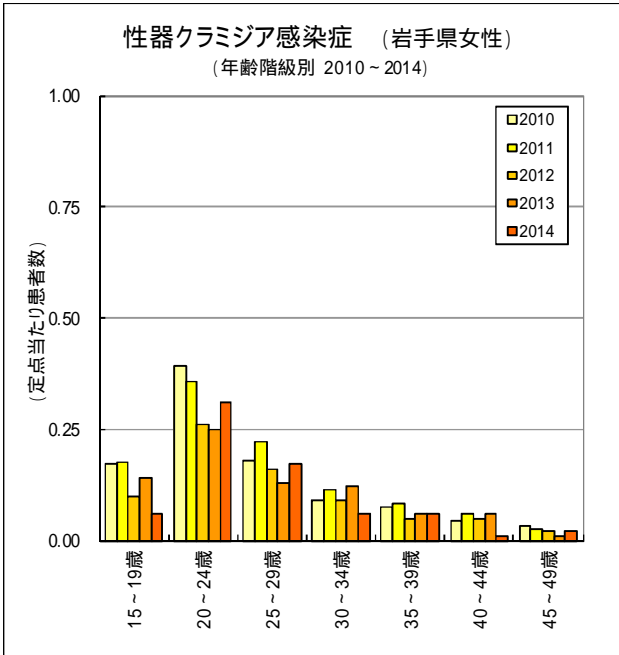
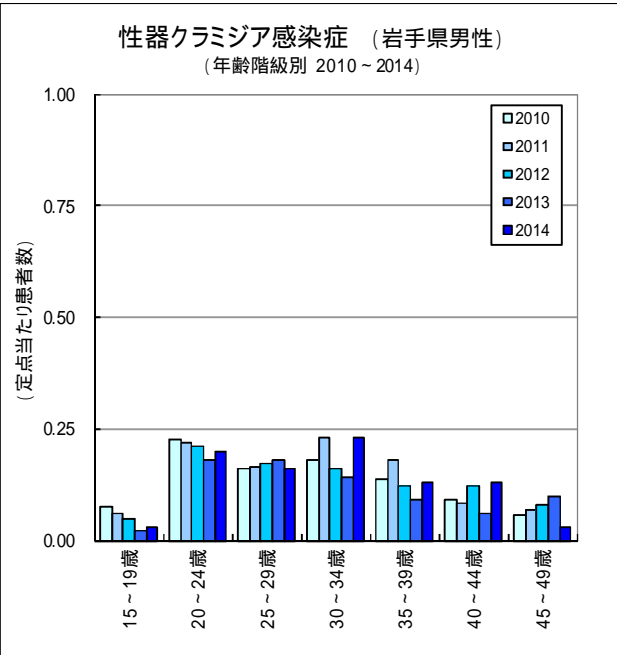
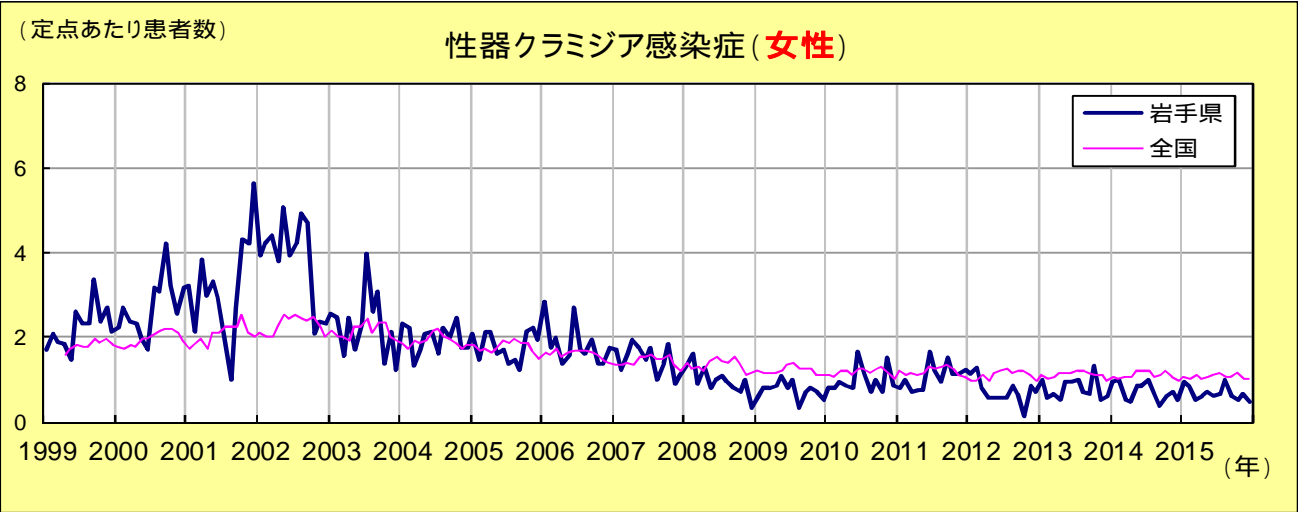
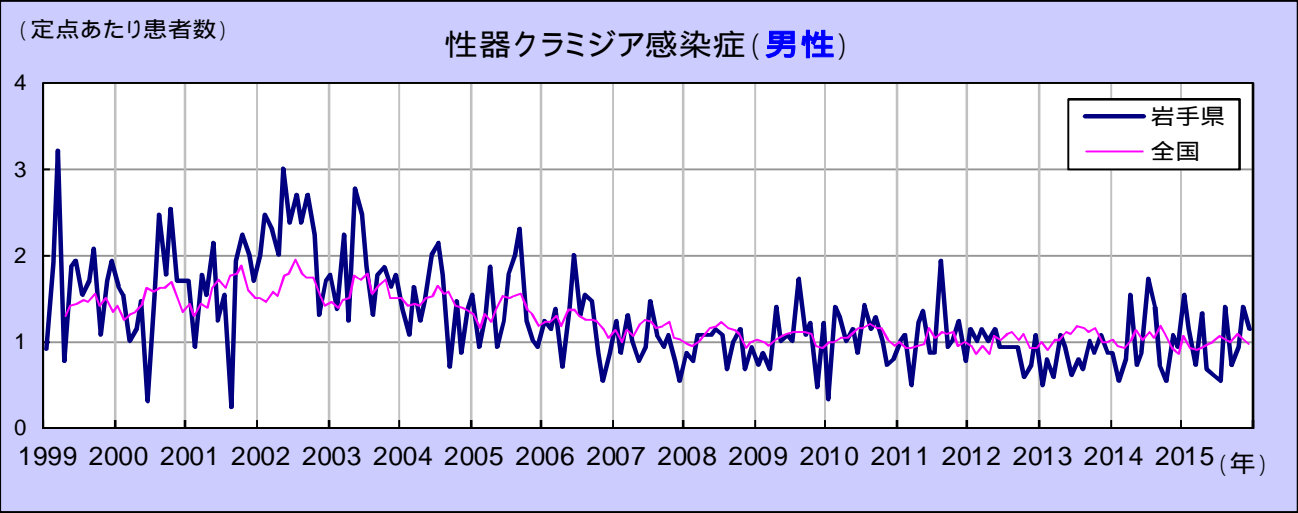
疾病名		地域	月					流行傾向
			8	9	10	11	12	
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.4	0.73	0.93	1.4	1.13	→
		全国	1.01	0.99	1.07	1.02	0.97	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.13	0.27	0.07	0.07	0.07	→
		全国	0.26	0.32	0.28	0.28	0.31	
尖圭コンジローマ	岩手県	0.47	0.27	0.4	0.27	0.53	↗	
	全国	0.32	0.31	0.35	0.32	0.29		
淋菌感染症	岩手県	0.67	0.27	0.4	0.47	0.67	↗	
	全国	0.63	0.62	0.6	0.6	0.56		

（女性）

疾病名		地域	月					流行傾向
			8	9	10	11	12	
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1	0.6	0.53	0.67	0.47	↘
		全国	1.08	1.05	1.16	1	1.03	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.4	0.07	0.2	0.13	0.2	→
		全国	0.47	0.45	0.45	0.4	0.43	
尖圭コンジローマ	岩手県	0.13	0.07	0.07	0.13	0.13	→	
	全国	0.17	0.18	0.19	0.18	0.15		
淋菌感染症	岩手県	0.07	0.2	0	0.07	0.07	→	
	全国	0.15	0.15	0.13	0.13	0.15		

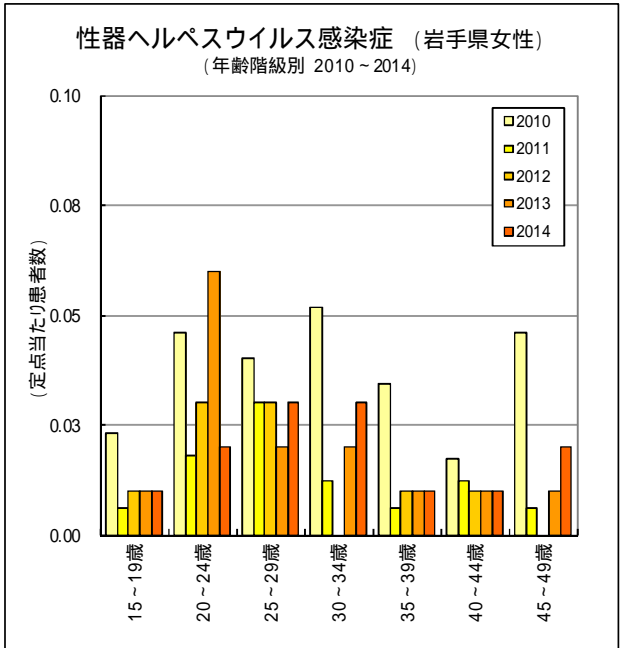
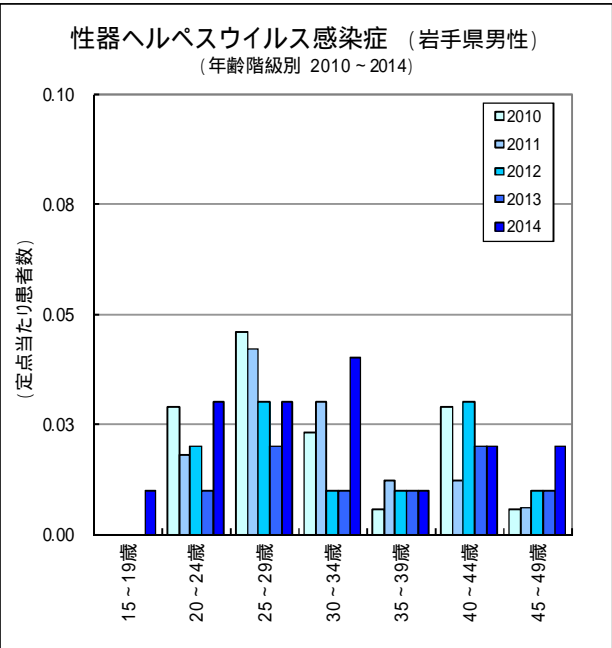
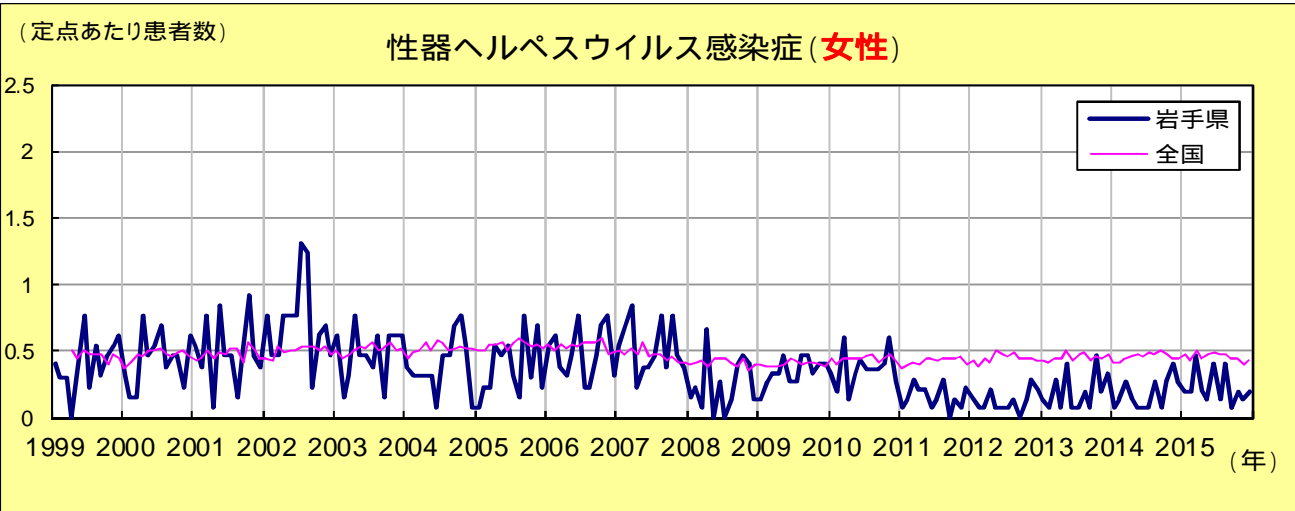
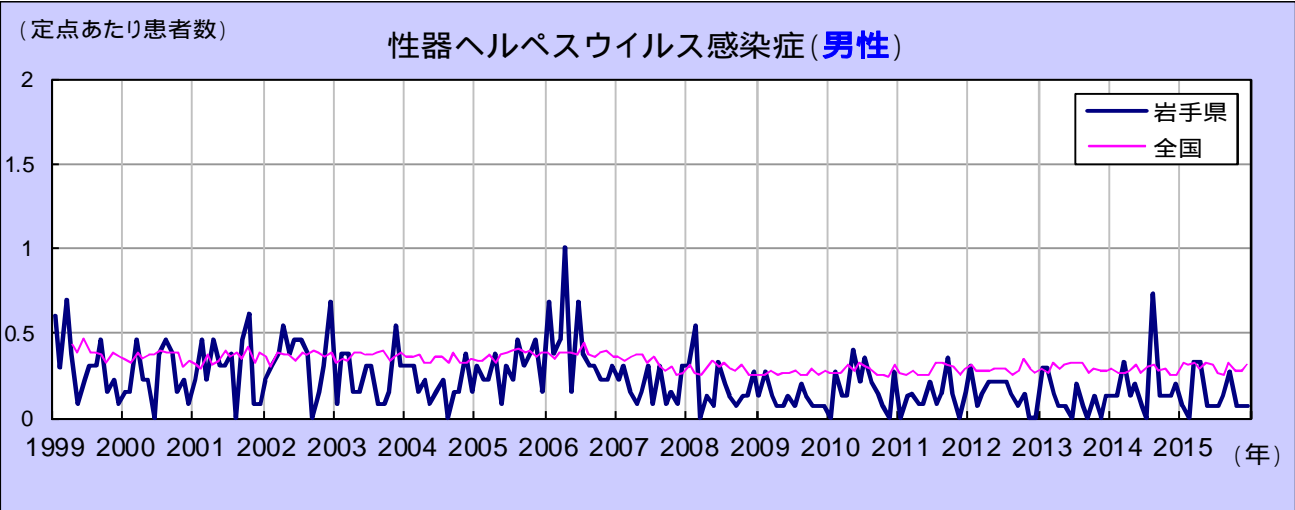
性器クラミジア感染症

男性では20歳代、30歳代に多く、女性では20歳代で多く罹患しています。男女とも減少傾向にありますが、2014年は、男子で30～44歳で、女性では20歳代が増加しています。



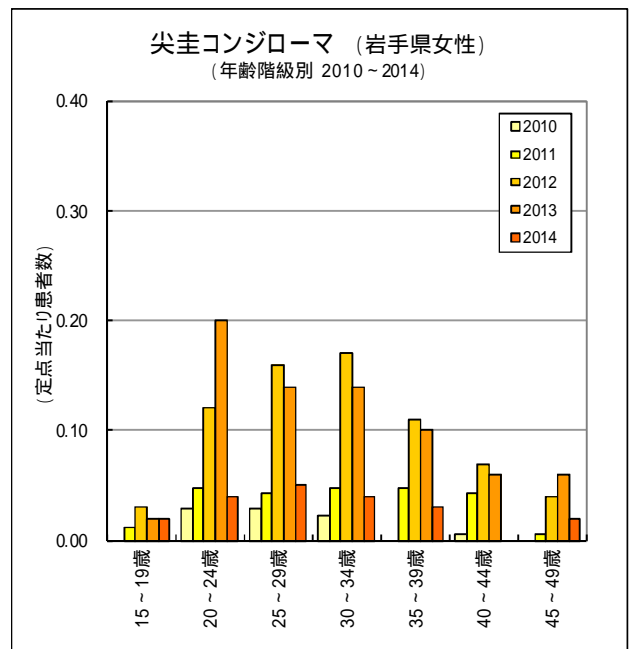
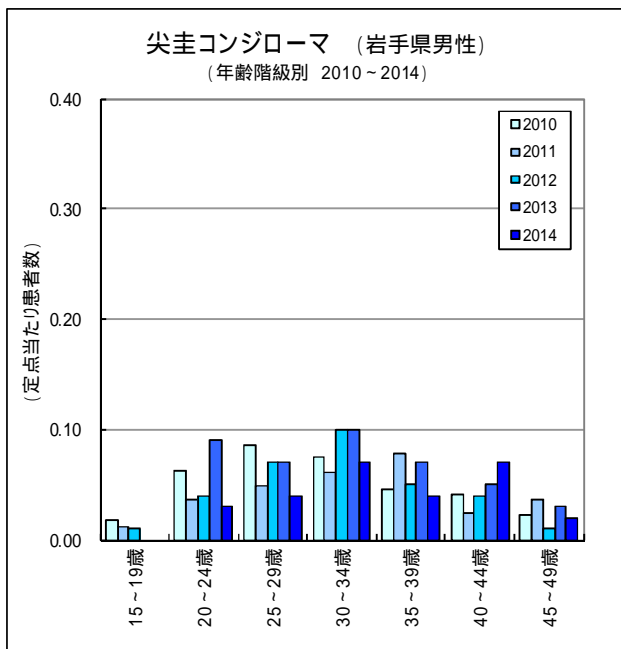
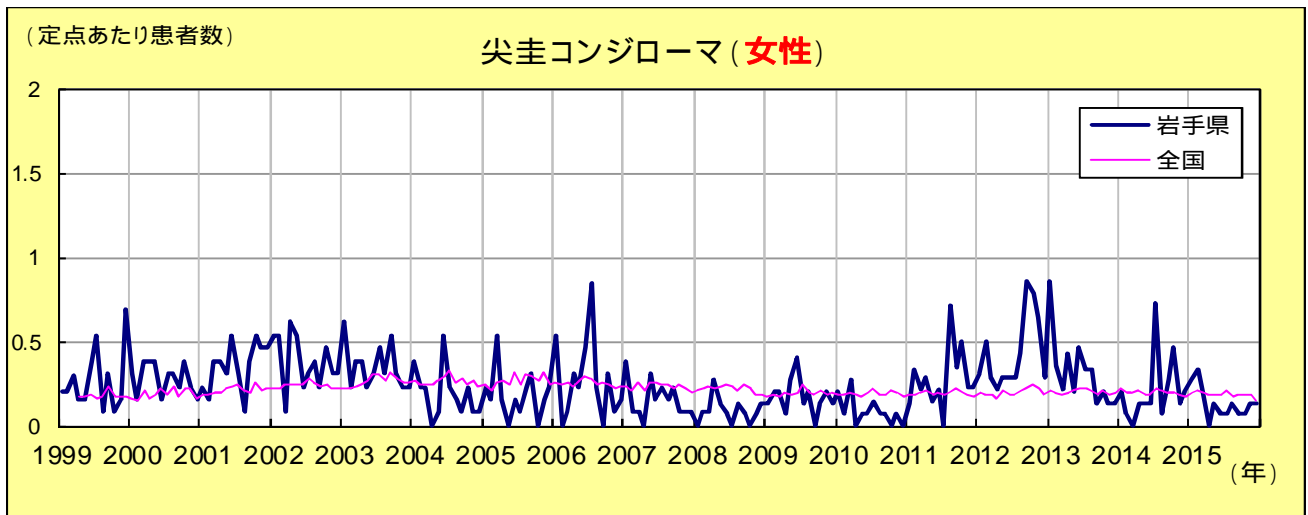
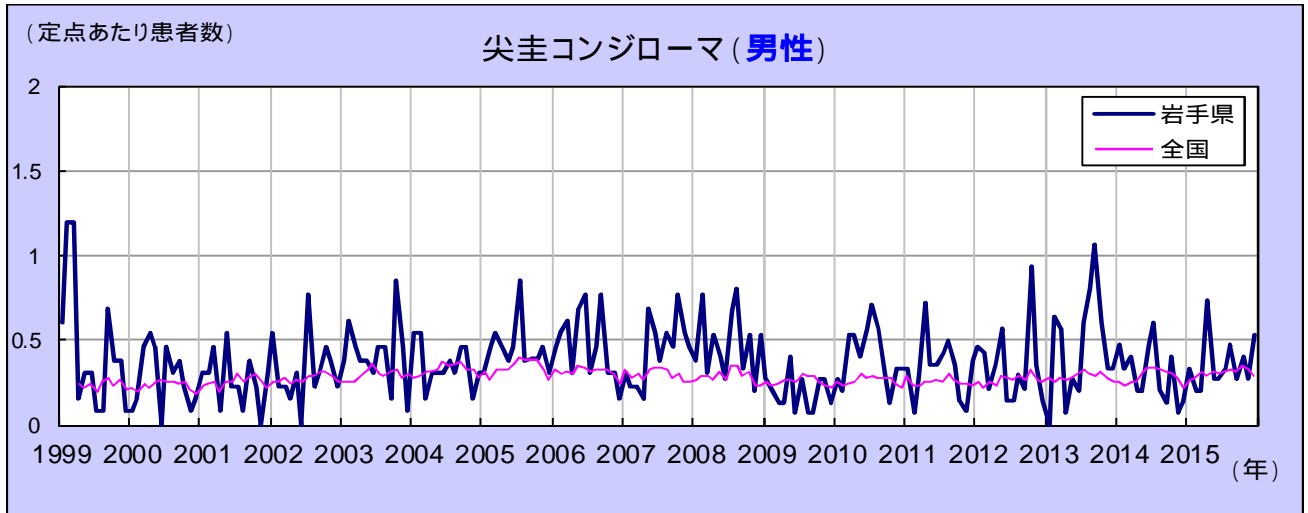
性器ヘルペスウイルス感染症

男性では20歳代および30～35歳で多く罹患しています。女性は20歳代で多く罹患しています。男女共に減少傾向がみられますが、2014年は、男性は全体的に増加し、特に30～34歳に多くなっています。女性は25～29歳、30～34歳が増加しています。



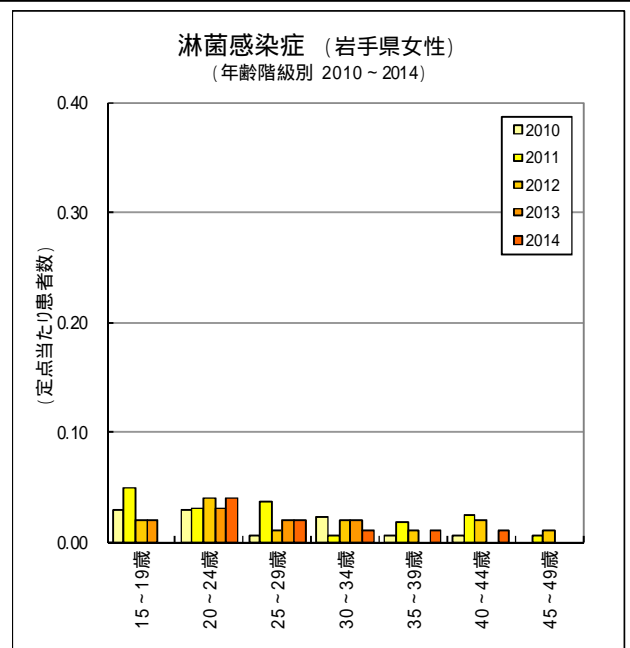
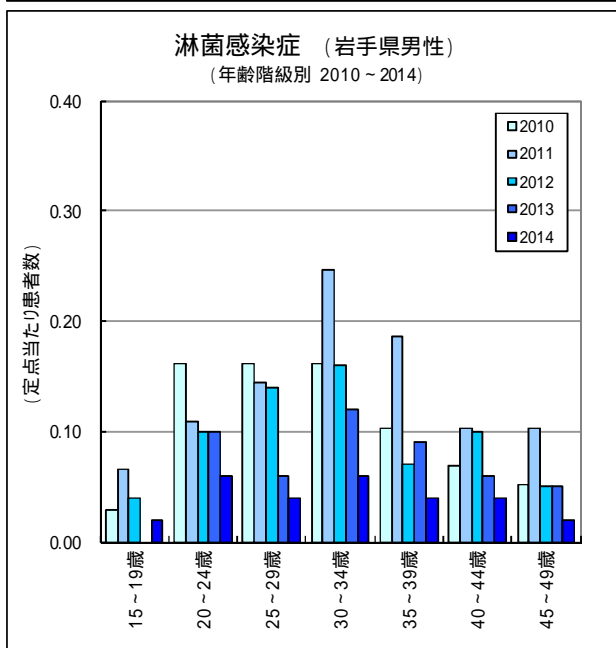
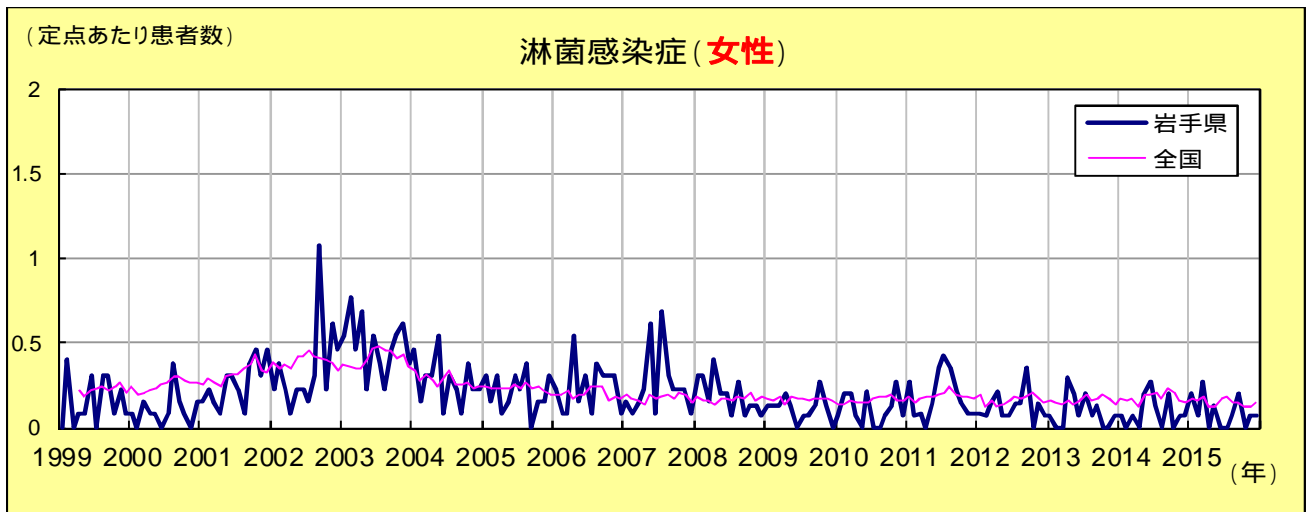
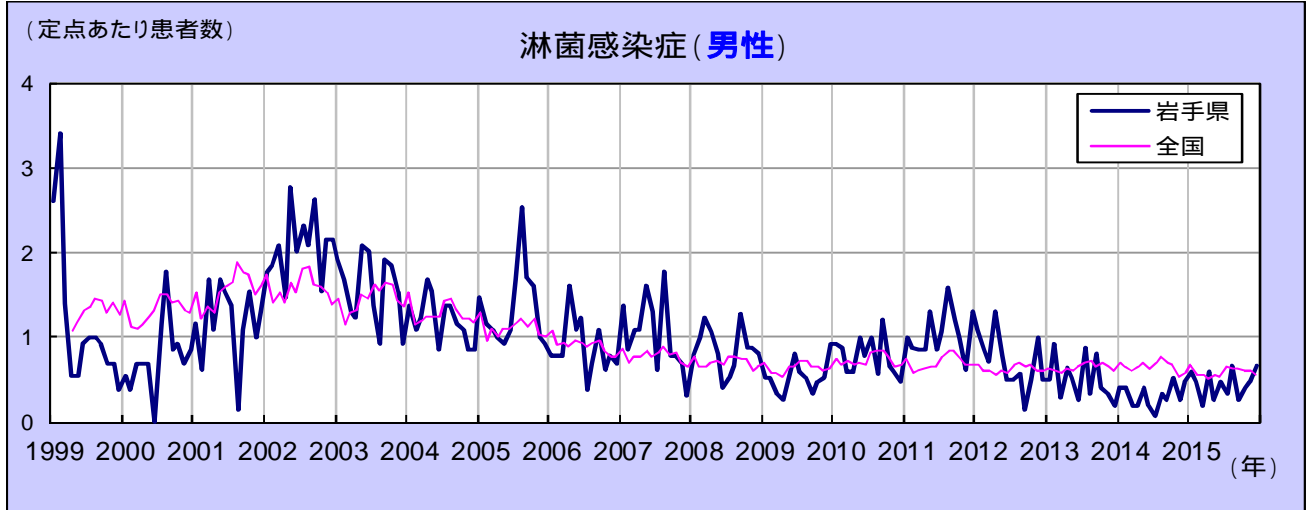
尖圭コンジローマ

男性女性ともに20歳代から40歳代に患者が分布しています。男性も女性も増加傾向にありましたが、2014年は、男女とも減少しています。男性の40~44歳に増加がみられます。

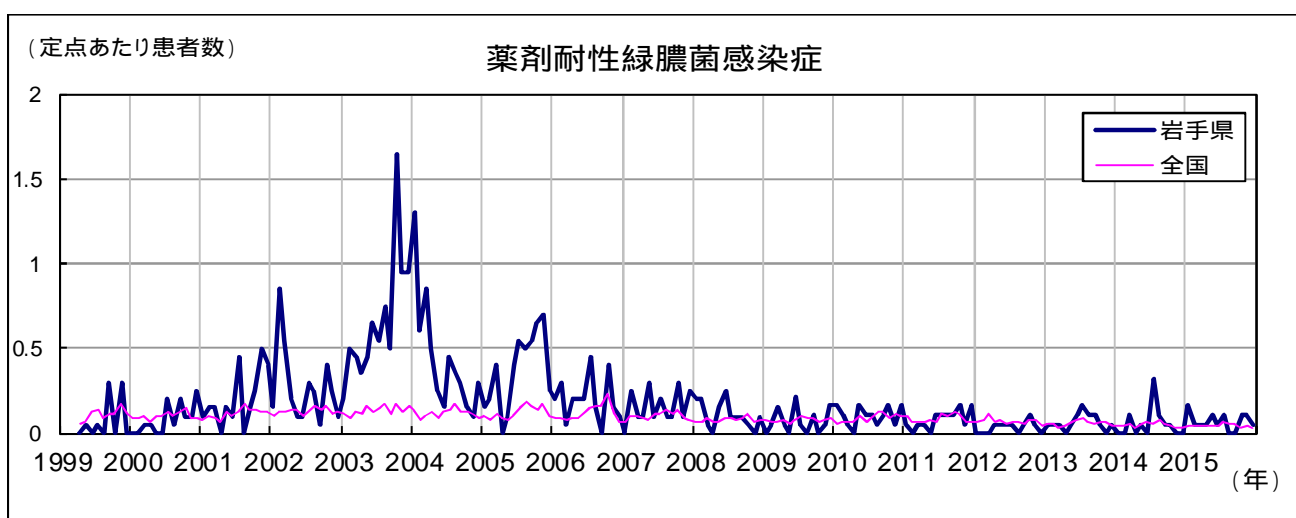
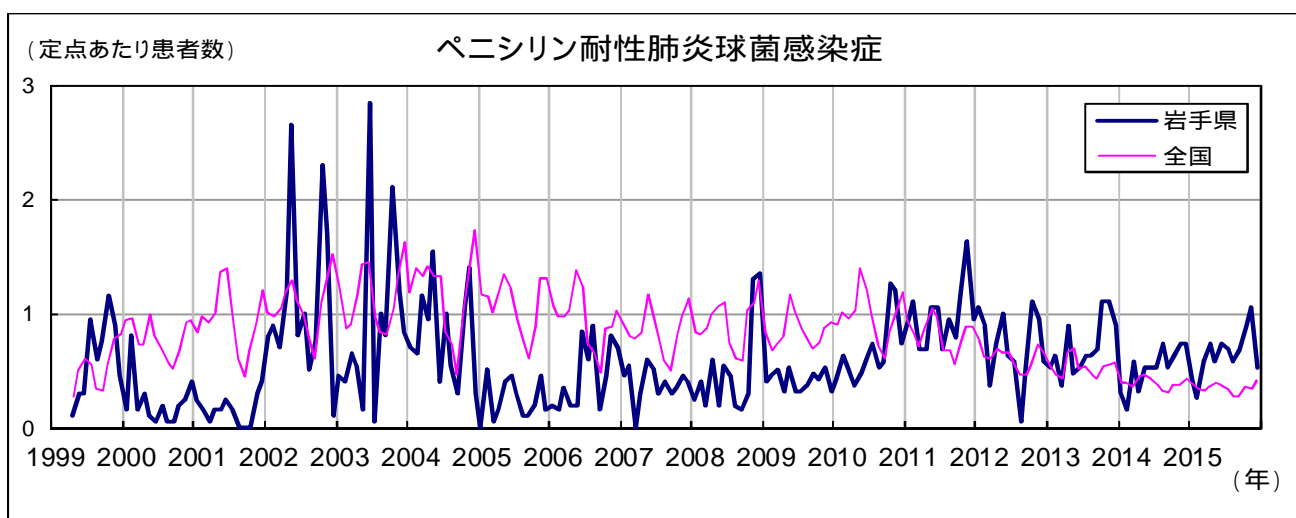
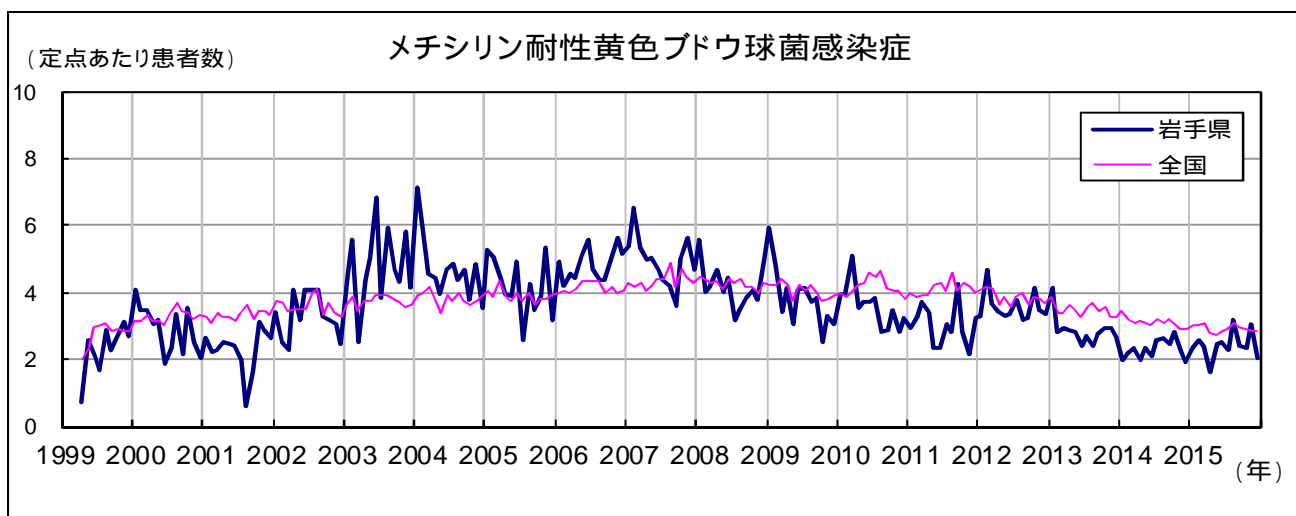


淋菌感染症

男性が多く罹患しています。男性では20～40歳代で多く罹患しています。すべての年齢層で減少傾向にあり、2014年も前年より減少しています。女性では15～19歳および20歳代が多く罹患しています。



薬剤耐性菌感染症



病原体検出情報

平成27年8月から平成28年1月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

月別病原体検出状況

検査結果	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
A群コクサッキーウイルス5型	1	-	-	-	-	-	1
A群コクサッキーウイルス6型	3	2	-	-	-	-	5
A群コクサッキーウイルス9型	1	-	-	-	-	-	1
A群コクサッキーウイルス16型	2	-	-	-	-	-	2
エコーウイルス25型	2	1	-	-	-	-	3
エンテロウイルス68型	-	1	-	-	-	-	1
ライノウイルス	4	1	-	-	-	-	5
インフルエンザウイルスA/H3N2亜型	-	-	-	-	-	1	1
インフルエンザウイルスA/H1N1(2009)亜型	-	-	-	-	-	10	10
インフルエンザウイルスB	-	-	-	-	-	2	2
パラインフルエンザ1型	2	-	-	-	-	-	2
RSウイルス	1	-	3	-	-	-	4
サポウイルス	-	-	1	-	-	-	1
アデノウイルス41型	1	-	-	-	-	-	1
ヒトヘルペスウイルス	-	2	-	-	-	-	2
ヒトヘルペスウイルス	1	-	-	-	-	-	1
EBウイルス	2	1	-	-	-	-	3
	20	8	4	0	0	13	45

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
インフルエンザ	インフルエンザウイルスA/H3N2亜型	1
	インフルエンザウイルスA/H1N1(2009)亜型	10
	インフルエンザウイルスB	2
感染性胃腸炎	アデノウイルス1型	1
	サポウイルス	1
手足口病	A群コクサッキーウイルス6型	4
	A群コクサッキーウイルス16型	2
	ライノウイルス	1
ヘルパンギーナ	A群コクサッキーウイルス6型	1
無菌性髄膜炎	エコーウイルス25型	3
その他	A群コクサッキーウイルス5型	1
	A群コクサッキーウイルス9型	1
	エンテロウイルス68型	1
	ライノウイルス	4
	パラインフルエンザウイルス1型	2
	RSウイルス	4
	ヒトヘルペスウイルス6型	2
	ヒトヘルペスウイルス7型	1
EBウイルス	3	

結核発生動向

結核の発生動向の詳細は、岩手県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/index.html>

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 平成27年12月

平成28年2月13日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター
岩手県保健福祉部医療政策室

事務局：岩手県感染症情報センター
(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/